



## 「GIS Day in 東京 2017」



首都大学東京 都市環境学部では、今年も「GIS Day in 東京」を開催いたします。  
GIS Day とは、大学における GIS（地理情報システム）の教育・研究成果を講演会や講習会の形で社会に還元し、GIS の普及・啓発を図ることを目的とするもので、アメリカで 1999 年にはじまり、全世界に広まったイベントです。首都大学東京では**今年で 12 年目の開催**となります。

「GIS ってなに?」という人も、「GIS を使ってみたい!」という人も**一緒に GIS を体験してみませんか?** もちろん参加は無料です。

なお、GIS Day in 東京 2017 は**地理情報システム学会の GIS 技術教育認定**を受けており、受講者には所定の教育時間を受けた証明となる「受講証明書」を発行いたします。

日時： **2017 年 12 月 9 日 (土)**

※例年より遅い時期の開催ですので、ご注意ください

会場： 首都大学東京 南大沢キャンパス [\[アクセス\]](#)

案内チラシ：完成次第お知らせします

9:00- 受付開始 (1号館ロビー)

※正門を入れてすぐ右手の建物です

9:30-12:30 GIS 講習会 (B, E コース)

12:30-13:30 GIS 相談室 (希望者のみ対象、1号館 330 教室)

13:30-17:00 GIS 講習会 (A, C, D, F コース)

### **F コース「UAV を用いた 3 次元計測の最前線」**

講師： 泉 岳樹 (地理環境科学域), 協力各社 ((株)プロドローン, (株)ラポーザ, エアフォーディー(株), リーグルジャパン(株), (株)ビジョンテック, (株)サイバネテック, テラドローン(株))

2016 年 3 月に国土地理院より発表された「UAV を用いた公共測量マニュアル(案)」は、早くも 2017 年 3 月に改正され、日進月歩の UAV(ドローン)を測量に如何に活用するかについては鋭意検討が続けられている。一方で、建設現場での人手不足なども背景に工事現場での i-Construction 対応は急速に進んでおり、その際には、UAV によりもたらされる 3 次元データは非常に重要な意味を持つ。今回の講習会では、UAV を用いた 3 次元計測の最前線について災害現場や山岳搜索の現場での活動実績が豊富な講師からご説明するだけでなく、関係各社に説明やデモフライトもお願いしております。注目は、リーグル及びベロダイン搭載機の展示や写真測量用の多種多様な機体のデモフライト、また SfM ソフトに関して、Photoscan, Pix4D, Terra Mapper という業界が注目するソフトウェアの説明が一度に聞ける数少ない機会です。当日は、

各 SfM ソフトの試用版をインストールしたノート PC をお持ち頂ければ、サンプルデータの配布ができるように準備したいと思います。詳細は決まり次第お知らせします。

対象者：興味のある方

募集人数：100 名

日時：12 月 9 日（土）13:30～17:00

会場：12 号館 201 教室および多目的グラウンド

参加申し込みは：下記 URL から；

<http://www.comp.tmu.ac.jp/gisday/>